



京都府立医科大学
男女共同参画推進センター



トリアス祭特別企画

緩和ケアとその実際



藤本 早和子 先生

京都府立医科大学附属病院
看護部 総括看護師長
がん性疼痛看護認定 看護師

皆さんの緩和ケアのイメージはどんなものでしょうか？緩和ケアとは、「治癒の見込みのない人に提供される最期のケア」だと誤解されている方もおられると思います。実は、緩和ケアは、診断時・治療期においても提供されるべきもので、疾患と闘うためにも非常に重要なケアです。その根拠をお伝えするために、私が経験した色々な患者さんの事例を通して、皆様とディスカッションしながら理解を深めたいと思います。」



日時：2016年11月3日(木・祝) 14時～16時
(13時30分開場)

場所：本部棟 3階 階段教室(西)

講演 『緩和ケアとその実際』

講師：藤本 早和子 先生

座談会 司会：山内大輝さん(本学4回生)、樋口奈々花さん(本学3回生)

入場無料 お問い合わせ先：トリアス祭実行委員会 075-212-5410
男女共同参画推進センター 075-251-5165

共催：トリアス祭実行委員会・男女共同参画推進センター

